A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **213**　開催日 **2019/02/09**

会場： **別府ビーコンプラザ**

観客数:1001	開始時刻:15:00	終了時刻:16:41	試合時間:1:41	主審:國頭　亮太	副審:千代延　靖夫

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　**3** 勝 **19** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**8**

パナソニックパンサーズ

監督　：　川村　慎二
コーチ　：　古田　博幸

通算　：　**21** 勝 **2** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**62**

0	**31**	第1セット【0:33】	**33**	**3**
	28	第2セット【0:31】	**30**	
	22	第3セット【0:31】	**25**	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ　【 】内はセット時間　ﾎﾟｲﾝﾄ
0　（）内は交代選手　**3**

第1セット

31	藤田(濱本)	ｴｽﾍﾟﾎ	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	**33**
	藤岡(小松)	ﾔｶﾝ	小宮	山内	
	勝(辻口)	高山	大竹(新)	久原	

リベロ: 松尾　リベロ: 永野

第2セット

28	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	**30**
	藤田(濱本)	高山	小宮(兒玉)	山内	
	藤岡(林)	勝(辻口)	大竹(新)	久原	

リベロ: 松尾　リベロ: 永野

第3セット

22	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	ｸﾋﾞｱｸ(渡辺)	深津(陳)	**25**
	藤岡(林)	ﾔｶﾝ	山添	山内	
	勝(辻口)	高山(濱本)	大竹(新)	久原	

リベロ: 松尾　リベロ: 永野

第4セット

リベロ:　リベロ:

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

本日は首位のパナソニックに対して、ホームの応援の力を背に何としても勝ちたかったです。前回対戦時と同じく最後の１点を奪うことができませんでした。明日はホーム最終戦ですが、もう一度、勝利目指して頑張ります。
大分での大声援が力になりました。ありがとうございました。

<監督コメント>

全セット厳しい戦いになったが、選手一人一人が最後まで戦い抜いてくれた。しっかり準備し、メンバーチェンジで入った選手も素晴らしいプレーをしてくれた。
明日も全員で最後まで戦い抜きたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願いします。

<要約レポート>

連勝をさらに伸ばしたい首位のパナソニックパンサーズと首位チームとの対戦だがホームゲームの声援を受けて白星に繋げたい大分三好ヴァイセアドラーとの対戦。
第１セット、大分三好はヤカンと藤岡のサービスエースで中盤までリードする。パナソニックはクビアクと小宮のブロック、クビアクのサービスエースで追いつき、その後はお互い譲らずに３０点台までのデュースとなる接戦となった。最後はパナソニックの大竹のブロックが決まり３３－３１でこのセットを先取した。
第２セット序盤、パナソニックは山内、大分三好は藤岡のミドルブロッカーを中心に攻撃をしていく。終盤は大分三好はヤカン、エスペホにパナソニックは陳、クビアクにボールを集め、お互い譲らずに再びデュースとなる。最後はパナソニックの大竹のサービスエースが決まり３０－２８でこのセットも連取した。
第３セット、大分三好は藤岡の連続サービスエースで流れを掴み中盤までリードする。パナソニックは渡辺と大竹のブロックから流れを引き寄せ、久原の連続得点で同点とする。最後は大竹の連続サービスエースが決まり、ストレート勝ちとなり１１連勝とした。

作成者 ： 松元　和弥

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。